



蒲生公民館図書室 2月の展示紹介



「恋愛小説」

2/14 はバレンタインデー。恋愛にまつわる小説を展示します。

「この気持ちもいつか忘れる」
住野よる 著（新潮社）



「陽だまりの彼女」
越谷オサム 著（新潮社）

退屈な日常に絶望する高校生のカヤの前に現れた、異世界の少女。ひりつく思いと切なさに胸を締め付けられる、傑作恋愛長編。



彼女がついた一世一代の嘘。その意味を知ったとき、恋は前代未聞のハッピーエンドへ走り始める。必死で愛しい13年間の恋物語。

「おにの絵本」

節分といったら鬼。こわくてゆかいでかわいい鬼の絵本を展示。



「オニのふろめぐり」 岡田よしたか 作
おふる好きの赤オニ、すけろくとせいはち。人間の町のふる屋に出かけて…軽妙な関西弁がゆかいなお話。
「おにのパンツのそのあとは…」 志村まゆみ作・絵
とらの毛皮でできているおにのパンツ。どうよう「おにのパンツ」の続きを描いた絵本。

Pick up! /

「ねこの絵本」

猫の日にちなみ、個性的で自由きままに暮らす猫の絵本を展示。

Pick up! /

「ネコひげアンテナ」 屋島みどり 作
ひげを切られ、家出をしてしまった猫の又パ。その夜ラジオから、とある放送が流れてきて…不思議な絵本。
「どすこいみいちゃんパンやさん」 町田尚子 作
朝早くから、パンをせっせと作るみいちゃん。その姿はまるで…おすもうさん？迫力ある楽しい絵本。

